

Yahoo! JAPAN、インテージ共同調査 風邪の予防と対処に関するアンケートを実施

2005年2月18日

ヤフー株式会社
株式会社インテージ

Yahoo! JAPAN、インテージ共同調査 風邪の予防と対処に関するアンケートを実施

～ 54.9%の人が風邪の予防をしていない。健康管理意識は女性の方が高い傾向 ～

「Yahoo!リサーチ」のアドレス：<http://research.yahoo.co.jp/>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社と株式会社インテージは共同で、「Yahoo!リサーチ・モニター」328人を対象に、2月3日（木）から2月7日（月）にかけて、風邪の予防と対処に関するアンケートを実施しました。

< 調査の概要 >

調査期間： 2005年2月3日（木）～2月7日（月）

調査対象： Yahoo!リサーチ・モニター

調査方法： ウェブ上でのアンケート調査

回答者数： 328名（男性－161名、女性－167名）

世代別構成比：10代－19.5%、20代－19.2%、30代－18.6%、40代－18.9%、50代－23.8%

< 集計結果 >

- ◆風邪をひかないように普段から予防をしている人は45.1%でした。男女別で見ると、男性では38.5%なのに対して女性では51.5%となりました。
- ◆予防方法（複数回答）は、「手洗い・うがい」（84.5%）が最も多く、「栄養バランスを考えた食事」（50.0%）、「十分な睡眠」（49.3%）がそれに続きました。
- ◆全回答者のうち、今シーズン（昨年11月以降）に風邪あるいはインフルエンザにかかった人は、25.3%でした。

- ◆風邪をひいたときの対処としては、約7割（69.9％）の人が市販薬を飲んでおり、医療機関を受診した人は39.8％でした。18.1％の人は「市販薬を飲んだ後で医療機関を受診した」と回答しています。
- ◆栄養補助食品をほぼ毎日摂取しているのは、男性では14.9％なのに対して女性では32.3％でした。また、かかりつけ医がいるのは、男性34.2％に対して女性では43.7％でした。女性の健康管理意識がより高いことがうかがえます。

アンケート結果の詳細は下記のとおりです。

質問1：風邪（インフルエンザを含む）をひかないように、普段から何か予防をしていますか。

	全体	男性	女性
している	45.1％	38.5％	51.5％
していない	54.9％	61.5％	48.5％

質問2：風邪をひかないようにどのような予防をしていますか。

（予防をしている人に質問、複数回答可）

- 1位 外から帰ったら手洗い・うがいをする（84.5％）
- 2位 栄養バランスを考えた食事をする（50.0％）
- 3位 十分な睡眠をとる（49.3％）
- 4位 部屋の温度・湿度を適度に保つ（43.9％）
- 5位 規則正しい生活をおくる（37.2％）
- 6位 予防接種を受ける（28.4％）

質問3：今シーズン（2004年11月以降）、風邪をひきましたか。

- ひいた（25.3％）
ひかなかった（74.7％）

質問4：今シーズンひいた風邪による症状（今シーズン風邪をひいた人に質問、複数回答可）

- 1位 鼻水（68.7％）
- 2位 のどの痛み（55.4％）
- 3位 せき（45.8％）
- 3位 頭痛（45.8％）
- 5位 鼻づまり（43.4％）

質問5：風邪の症状を感じたとき、どのように対処しましたか。（風邪をひいた人に質問）

- 市販薬を飲み、医療機関には行っていない（51.8％）
まず市販薬を飲み、その後、医療機関を受診した（18.1％）
すぐに医療機関を受診した（21.7％）
市販薬も飲まず、医療機関も受診しなかった（7.2％）
その他（1.2％）

質問6：健康管理の意識について（男女で結果に差が出た項目を抜粋）

	全体	男性	女性
栄養補助食品や栄養剤をほぼ毎日摂取している	23.8％	14.9％	32.3％
信頼できるかかりつけの医師がいる	39.0％	34.2％	43.7％
処方薬に関してインターネットで調べたことがある	42.4％	37.3％	47.3％

【Yahoo!リサーチ】 <http://research.yahoo.co.jp/>

「Yahoo!リサーチ」は、約35万人のモニター会員を持つ、さまざまな市場調査を実施する法人向けインターネット調査サービスで、インテージとYahoo! JAPANが共同で設立した株式会社 インテージ・インタラクティブ（本社：東京都東久留米市、代表者：長崎貴裕）が運営しています。モニター会員はインターネットユーザーの約8割がアクセスするYahoo! JAPANから集められているので、母集団の代表性に優れています。また、年齢、性別、職業、業種、年収、家族構成など50項目にのぼる属性データを持っており、目的に応じた属性でのインターネット調査がスピーディーに実施できる仕組みとなっています。

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約3900万人のユニークカスタマー数※と、1日10億3000万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界25の国と地域で展開しています。

※2005年1月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率84.5%、職場からの視聴率86.6%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約4611万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。

【株式会社インテージ】 <http://www.intage.co.jp/>

株式会社インテージ（市場名：JASDAQ、銘柄コード：4326、本社：東京都西東京市、設立年月日：1960年3月2日、代表取締役社長：田下憲雄）は、時代に先駆けてマーケティングの重要性を認識し、1960年に設立された日本のリサーチ会社のパイオニアです。以来40年以上にわたり、各種情報収集網の拡充、データ処理体制の確立、独自の分析ツールの開発など、「リサーチ」と「システム」の二つの領域で高度な技術とノウハウをもって、顧客の経営の意思決定に関わる「価値ある情報＝インテリジェンス」を提供しています。